

特筆すべき政府関連文書の記載について ①

<未来投資戦略2017> (平成29年6月9日 閣議決定)

第1 I-4. 快適なインフラ・まちづくり

第2 I-4. (2) i) インフラの整備・維持管理の生産性向上【再掲】

・インフラ点検及び災害対応ロボットの開発目標の提示による開発促進のため、ロボットの利用場面に応じた要求性能を本年度より設定・公表する。あわせて、インフラ管理者と連携したロボット・AI等の先進的なインフラ点検支援技術等の開発支援を進める。

第2 II-(A)-3. イノベーション・ベンチャーを生み出す好循環システム ii) 我が国が強い分野への重点投資

・AIに関する司令塔機能を強化しつつ、「人工知能の研究開発目標と産業化のロードマップ」(平成29年3月31日人工知能技術戦略会議取りまとめ)に基づき産学官で連携し、生産性、健康／医療・介護、空間の移動の各分野について社会への取り込みを目指し本年度中にオープンイノベーションによる研究開発プロジェクトに着手する。また、AI学習効率の向上、自然言語処理、ディープラーニング翻訳、超高効率AI処理に資する半導体及び革新的センサー等の基盤技術開発及びその組込みシステムへの適用を加速する。

・AIの開発や社会に取り入れることを促す観点から、国内外の民間等の議論を踏まえ、開発者が留意すべき基本的な原則について、関係行政機関が連携しつつ、人工知能技術戦略会議において、開発者等と対話しながら国際的な議論に積極的に貢献する。

<経済財政運営と改革の基本方針2017> (平成29年6月9日 閣議決定)

第2章 成長戦略の加速等

(1) Society5.0の実現を目指した取組 ② 横断的課題

第五に、産業界も巻き込み、社会全体で優れた研究開発やベンチャーが自発的・連続的に創出されるイノベーション・ベンチャーのエコシステムを構築する。また、AIに関する司令塔機能を強化する。

(3) 投資の促進 ① イノベーションの推進

また、人工知能技術戦略の実現、海外の知見も活用した人材育成などのサイバーセキュリティ対策、知的財産戦略の推進、先端技術の国際標準化等に官民挙げて取り組む。

<科学技術イノベーション総合戦略2017> (平成29年6月2日 閣議決定)

第2章 (2) 新たな経済社会としての「Society 5.0」を実現するプラットフォーム ②プラットフォームを支える基盤技術の強化

自ら特徴を捉え進化するAIを視野に、革新的な基礎研究から社会実装までの研究開発を推進する。また、脳科学やより革新的なAI研究開発を推進させるとともに、府省連携による研究開発成果を関係省庁にも提供し、政府全体として更なる新産業・イノベーション創出や国際競争力強化を牽引する。

<世界最先端IT国家創造宣言・官民データ活用推進基本計画> (平成29年5月30日 閣議決定)

II-1-(8) 研究開発【基本法第16条関係】 ① 分野横断的な施策のうち重点的に講ずべき施策

<次世代人工知能技術>

- 「人工知能技術戦略会議」が策定した「人工知能の研究開発目標と産業化のロードマップ」を国家戦略として、省庁の縦割りを排して政府一体となり、強力に構造改革とともに社会実装を推進。

特筆すべき政府関連文書の記載について ②

<未来投資戦略2017> (平成29年6月9日 閣議決定)

第1 II-(A)-3. イノベーション・ベンチャーを生み出す好循環システム 我が国が強い分野を支える拠点・人材への集中投資

・世界のCenter of Excellence を目指し、組織の長のトップマネジメントの下、内外のトップ研究者を結集しベンチャーを含む産業界と連携してイノベーションを生み出せるよう、来年度中に少数の拠点に絞りリソースを集中投下する。加えて、現在の取組を検証し、将来的に世界トップを狙える分野の拠点整備を検討する。

第2 II-(A)-3. イノベーション・ベンチャーを生み出す好循環システム ii) 我が国が強い分野への重点投資

・世界のCenter of Excellence を目指し、組織の長のトップマネジメントの下、内外のトップ研究者を結集し、世界トップレベルの大学・研究開発法人の研究拠点がベンチャーを含む産業界と連携してイノベーションを生み出せるよう、来年度中に少数の拠点に絞りリソースを集中投下する。加えて、現在の取組の検証の上、将来的に世界トップを狙える分野の拠点整備について検討する。

<経済財政運営と改革の基本方針2017> (平成29年6月9日 閣議決定)

第2章 成長戦略の加速等

(1) Society5.0の実現を目指した取組 ② 横断的課題

第五に、産業界も巻き込み、社会全体で優れた研究開発やベンチャーが自発的・連続的に創出されるイノベーション・ベンチャーのエコシステムを構築する。

(参考) 第6回未来投資会議(平成29年3月24日) 安倍総理御発言

世界トップレベルの大学研究拠点が産業界と連携してイノベーションを生み出せるよう、2018年度中に2か所程度に絞ってリソースを集中投下いたします。

(参考) 第8回未来投資会議(平成29年5月12日) 安倍総理御発言

人工知能やIoT、ビッグデータは、人や製品を今までにない形でつなげていきます。そこに新たな価値が生まれ、これまで解決できなかった問題を解決できるようになります。このSociety5.0を世界に先駆けて実現してまいります。

日本の強みはものづくりの力、豊富なデータ、そして少子高齢化がもたらした問題解決のニーズがあるということであります。

このような強みを生かせる分野に政策資源を集中投下してまいります。

(参考) 第9回未来投資会議(平成29年5月30日) 安倍総理御発言

日本は、新たな技術をあらゆる産業や日常生活に取り入れ、一人一人のニーズに合わせる形で社会課題を解決するSociety5.0を世界に先駆けて実現します。

第1に、強みが生きる戦略分野に政策資源を集中投下します。健康寿命の延伸、移動革命の実現などの5つの分野を中心に進めます。